



こんにちは、岡田よしひでです

2024年1月28日発行
県議会活動報告ニュース
NO.198

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

ジェンダー格差の是正へ

12月例会
定例

県行政として女性の管理職への登用をどう進めるか。また、ジェンダー格差を具体的にどう改善していくか。知事は、全国比較が可能な令和4年度のデータを見ると、県の女性管理職の割合は、全国の中で18位であり、遅れを取っている状況にはない、また、部長・副部長級についても、現在、知事部局では部長1名、副部長級10名の女性職員を配置している。平成27年には、これが4名でしたので増加をしている。引き続き、キャリアアップに向けた意識醸成を進め、女性管理職の登用に意を用いると答えました。



南国市の防災組織リーダー研修 (1月21日)

令和4年度就業構造基本調査によると、県内の「非正規の職員・従業員」は、男性30.3%、女性69.6%となっており、女性が男性を39.3ポイント上回り、雇用分野で明確なジェンダー格差があります。この雇用形態の格差が、男女の賃金格差、また年金の格差などに連鎖します。雇用条件を改善してこそ、女性が高知県で働き続けたいとなるのではないかと質問。

子ども・福祉政策部長は、県では女性の経済的自立や格差の解消に向けて、令和5年3月に女性活躍推進計画アクションプランを策定し、女性が活躍できる環境づくりに取り組んでいます。具体的には、正規雇用の拡大に向け、高知県の女性仕事応援室やジョブカフェコーチにおいて求職者と企業とのマッチング支援を行なっています。女性人材の登用など企業への理解促進を図り、女性のキャリア形成に向けてはビジネス講座やセミナー開催などスキルアップを後押ししていきます、と答えました。

自主防災組織のリーダー研修

南国市の自主防災組織のリーダー研修会が21日、ザ・ミーニッツで開かれ、参加しました。南国市危機管理課が主催。宮城県仙台市で地域防災活動に取り組んできた吉田亮一氏が、東日本大震災の

経験を踏まえて、日ごろの活動と避難所運営などについて分かりやすく講演しました。そして、南国警察署警備課の大石直人氏が、災害時の防犯について話しました。

吉田氏は、自宅に2週間分の水や食料などを備蓄し、大事なものはいつでも持ち出せるように備えていると言います。また、自主防災会では、避難所の設営なども行政の手を借りずに行い、運営できるように訓練を重ねているとのことでした。被災直後から何日か日をおって避難所内の居住スペースの配置換えを行うなど具体的に参考になるお話しでした。

おむすび通信 (198)

18日、高知憲法会議の総会で県政報告をしました。防衛省が、高知港、須崎港、宿毛湾港を特定重要拠点にしようとしていることなど議論となりました。19日、南国市商工会の新年講演会・賀詞交歓会に出席。講演会は、最近進化が著しく、利用者が飛躍的に増えているチャットGPTの活用について。こんな企画や話しをしたいとスマホやパソコンで聞くと、文書やアイデアを答えてくれます。